

第 8 期中期(令和 5 年度)  
彦根市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の  
進捗評価について

令和 5 年 8 月 2 日(水) 彦根市高齢者保健福祉協議会

# 1 事業・取組の自己評価結果

第8期計画の中期(令和4年度)における事業・取組に関して、その実施内容(成果)、達成度、達成できた場合の要因または達成できなかった場合の問題点・課題、今後の方向性について担当課において自己評価した結果をとりまとめると、資料1-1、のとおりで、そのうち評価指標のある事業・取組については資料1-2のとおりです。

このうち達成状況(A:達成できた、B:達成できなかった)を集計すると次のグラフのとおりで、達成できた事業・取組の割合は、「基本目標1 介護予防・健康づくりの推進」で57%、「基本目標2 地域での主体的な活動の発掘と支援」で87%、「基本目標3 ニーズに対応できるサービス基盤の確保と提供」で81%、「基本目標4 生きがいづくりと安心づくり」で43%、「基本目標5 地域に寄り添う包括的な支援体制の整備」で80%となりました。全体では達成率70%(令和3年度達成率71%)でした。

事業・取組の達成状況



## 2 基本目標ごとの達成状況と課題

### ① 「基本目標1 介護予防・健康づくりの推進」の達成状況と課題

14 事業・取組の中で、8 事業・取組が達成できた一方、6 事業・取組が達成できなかったと評価しています。

「(1) 地域における健康づくりの推進」では、未達成と評価した事業・取組が6 項目中5 項目でした。コロナ禍での健診体制を整備し、各種検診の受診率は昨年よりも上がってきているものの、コロナ禍前の水準や目標値の達成にまでは至りませんでした。

「(2) 介護予防の普及と啓発（一般介護予防事業）」では、全ての事業・取組において達成と評価しており、感染症対策を実施しながら事業・取組を行ったことを評価しています。

今後も関係機関と連携し、高齢者が地域で暮らし続けることができるよう、市民主体の介護予防・健康づくりの事業・取組を推進することとします。

### ② 「基本目標2 地域での主体的な活動の発掘と支援」の達成状況と課題

15 事業・取組の中で、13 事業・取組が達成できた一方、2 事業・取組が達成できなかったと評価しています。

「(1) 支え合いの心を育む環境整備」や「(2) ボランティア活動等の社会参加の促進」では、学校教育における福祉教育は計画どおり各学校で実施できたことや、コロナ禍であっても地域での活動が活発になり、住民主体の集まりや、講座の開催ができたことで達成と評価しています。その他には、SNS を使用した情報発信にも力を入れることができました。

「(3) 高齢者組織の支援」は、達成となっていますが、補助金を申請する老人クラブ数の減少や会員の減少が続いている状況や、彦根市老人クラブ連合会の活動停止もあり、高齢者組織の支援の在り方について検討する必要があります。

今後も地域共生社会の実現へ向けて、これらの事業・取組を継続するとともに、SNS 等も駆使し、地域住民が主体となり地域での支え合いの体制づくりを支援することとします。

### ③ 「基本目標3 ニーズに対応できるサービス基盤の確保と提供」の達成状況と課題

27 事業・取組の中で、22 事業・取組が達成できた一方、5 事業・取組が達成できなかったと評価しています。

「(1) 人材とサービス基盤の確保」の「介護人材確保への支援」では、令和3年度から作成している介護職の魅力伝えるパンフレットの作成に加え、インタビュー動画を Youtube にアップしインターネットを活用した発信を強化しました。

また、「地域密着型サービスの確保」では、待機者の状況等を確認し、認知症対応型共同生活介護を公募し、事業者を決定しました。

「(3) 介護給付の適正化の推進」では、ケアプランの点検数を増やし、外部講師によるケアプラン点検を実施してケアプランの質の向上に努めました。

#### ④ 「基本目標4 生きがいづくりと安心づくり」の達成状況と課題

21 事業・取組の中で、9 事業・取組が達成できた一方、12 事業・取組が達成できなかったと評価しています。

「(1) 生きがいづくり」では、老人福祉センターや公民館の活動において令和3年度よりは活発になっているものの、コロナ禍前の水準や目標値の達成にまでは至りませんでした。

老人福祉センターにおいては、コロナ禍の利用控えをきっかけに個人利用者が減っており、今後個人の利用者を増やす取組が必要です。

「(2) 生活環境の整備」の「福祉避難所の確保と機能整備」では、数値目標を達成できなかったことで未達成と評価しましたが、令和4年度から新たな取組として地域の防災訓練等に合わせ福祉避難所の開設・運営を想定した訓練を実施しました。

#### ⑤ 「基本目標5 地域に寄り添う包括的な支援体制の整備」の達成状況と課題

25 事業・取組の中で、20 事業・取組が達成できた一方、5 事業・取組が達成できなかったと評価しています。

関係機関との事業・取組が多く、会議や研修も感染症対策としてWEB開催等で実施することも定着し、新型コロナウイルス感染症の影響をほぼ受けずに実施できたことから達成と評価しました。

本目標は、地域包括ケアシステムの深化・推進においての重要事項が多く含まれることから、引き続き、各種事業・取組を進めます。

「(4) 認知症施策の推進」においては、初めて市内大学との協同による啓発活動を実施したことや講座開催回数を増やせたこと等を評価し、11 事業中9事業で達成と評価しました。